

西洋古典叢書 2018

アルゴナウティカ

アポロニオス・ロディオス 著／堀川 宏 訳

四六変上製 424頁 予価：本体3800円+税
ISBN978-4-8140-0174-3 C1398

刊行予定：2019年2月上旬 条件：新刊委託

読者対象：一般～教養

おすすめの棚：西洋古典学、文学

おすすめ度：★★★★☆

◎金羊皮を求めアルゴ船に乗り込む英雄たち

ヘレニズム時代を代表する学匠詩人による叙事詩。イアソン指揮のもと巨船アルゴ号に乗り込み、金羊皮を手に入れるべくコルキスの地へ赴く英雄たちの冒険を主題とした、アルゴナウタイ物語の決定版。本作をめぐる文学上の見解の相違から師カリマコスと対立したとも伝わるが、古来広く愛読され、ローマの詩人らにも大きな影響を与えた。

◆堀川 宏：京都大学他非常勤講師

プリミエ・コレクション 101

啓発された自己愛

啓蒙主義とバルベラックの道德思想

門 亜樹子 著

A5判上製 288頁 予価：本体3600円+税
ISBN978-4-8140-0195-8 C3310

刊行予定：2019年2月中旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：哲学

おすすめ度：★★★★☆

◎教会と対峙した思想家、自己肯定の思想体系

18世紀啓蒙時代——教会の「抑圧されたキリスト教的人間像」に真っ向から対峙し、人間理性の「自由」と自己の肯定を謳った思想家・バルベラック。ロック、プーフENDORFに連なる道德哲学を展開し同時代に多大な影響を与えながらも、研究史上、時代の影に隠されてきた思想体系を開示する。

◆門 亜樹子：京都大学大学院経済学研究科ジュニアリサーチャー

プリミエ・コレクション 98

哲学的自己認識と宗教史

下田和宣 著

A5判上製 420頁 予価：本体4800円+税
ISBN978-4-8140-0197-2 C3310

刊行予定：2019年2月下旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：哲学

おすすめ度：★★★★☆

◎哲学と宗教を統合する晩年のヘーゲルの理想

『精神現象学』や『論理学』に見られる思想こそヘーゲル哲学。これが一般の見方であるが、後期ヘーゲルの宗教哲学には、こうした固定したヘーゲル像を打ち砕く一面がある。合理的概念把握の哲学と、理知的な理解を排除する宗教。ヘーゲル晩年の宗教史の哲学は、この一見矛盾した両者を統合し、真性の哲学的認識に導くものである。

◆下田和宣：京都大学大学院文学研究科・文学部非常勤講師

『英雄伝』の挑戦

佐藤 昇・木原志乃・小池 登 編

A5判上製 330頁 定価：本体4500円+税
ISBN978-4-8140-0198-9 C3022

刊行予定：2019年2月末 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：西洋古典学、西洋史

おすすめ度：★★★★☆

◎旧来の形式を打ち破った挑戦の書『英雄伝』

『英雄伝』は西洋古典の中でも広く読まれた作品であるが、近年これを学術的にとらえようとする動きがあり、わが国でのその初めての試みが本書である。ギリシア・ローマの偉人を対比する「伝記」という新しい形式で書かれた『英雄伝』は、旧来の叙述形式を打ち破った挑戦の書であると言える。歴史・哲学・文学の分野からの新研究を収載。

◆佐藤 昇：神戸大学大学院人文学研究科准教授
木原志乃：國學院大學文学部教授
小池 登：首都大学東京大学院人文科学研究科准教授

地域研究叢書

東南アジアにおける ケアの潜在力

生のつながりの実践

速水洋子 編著

菊判上製 580頁 定価：本体5600円+税
ISBN978-4-8140-0200-9 C3336

刊行予定：2019年2月末 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：地域研究・社会学

おすすめ度：★★★★☆

◎〈関係の文化〉が持つパワーと可能性に迫る

東南アジアでは、産業先進国より早いペースで少子化・高齢化が進み、さらに移動労働などによる家族の変化の中で急速に増大するケアニーズに対して、生きる実践としてのケアの姿が立ち現れている。高齢者・障害者ケアの民族誌から、先進国で声高に主張される、「自助努力」「アクティブ・エイジング」の罫に陥らない、新たなケア原理を模索する。

◆速水洋子：京都大学東南アジア地域研究研究所教授・所長

地域研究叢書

18～19世紀ビルマに おける借金証文の研究

東南アジアの一つの近世

斎藤照子 著

菊判上製 352頁 定価：本体4800円+税
ISBN978-4-8140-0201-6 C3322

刊行予定：2019年2月末 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：地域研究・外国史

おすすめ度：★★★★☆

◎庶民の生きた姿から描く新しい近世ビルマ像

18～19世紀のビルマ王朝社会、人々の間で交わされた様々な証書類。テッグイットと呼ばれるこれらの証文、特に借金証文は、当時の社会経済状況を示す貴重な資料であると同時に、歴史の中に埋もれがちな庶民の具体的姿や生きる知恵を映し出す。“絶対的君主”対“無権利の民”の二層社会を前提としてきた従来の歴史観を覆す新しいビルマ近世史。

◆斎藤照子：東京外国語大学名誉教授

国文学概論

濱田啓介 著

A5判上製 1200頁 予価：本体18000円+税
ISBN978-4-8140-0189-7 C3091

刊行予定：2019年3月上旬 条件：注文取扱条付

読者対象：専門

おすすめの棚：国文学

おすすめ度：★★☆☆☆

◎膨大な古典を通読してその文学的価値に迫る

歴史に残る文学作品は何故その時、その場に成立したのか、どういう様式(表現・文体・構造等)を持ち、どのように伝達・受容・評価されてきたのか。読本(近世小説)研究の第一人者として知られる著者が上代から幕末までの膨大な古典を徹底的に読み、それぞれの文学的価値に鋭く切り込む。時にははらりとさせられるような深い読みが秀逸。

◆濱田啓介：京都大学名誉教授

遺伝子・多様性・循環の科学

生態学の領域融合へ

門脇浩明・立木佑弥 編

A5判上製 360頁 定価：本体3700円+税
ISBN978-4-8140-0190-3 C3045

刊行予定：2019年2月上旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：生態学

おすすめ度：★★★★☆

◎進化・群集・生態系を総合的に理解する

生物と環境との相互作用の中で、どのような遺伝子が残って進化が起きるのか。進化と生物多様性はいかに関わっているのか。生物だけでなく物理化学的要素も含む環境のなかで起こるエネルギーや物質の循環は進化や群集に何をもたらすのか。進化と群集と生態系の交差から生まれるこれからの生態学を展望し、地球と生命の未来を考える。

◆門脇浩明：京都大学学際融合センター/フィールド科学教育研究センター
立木佑弥：首都大学東京大学院理学研究科助教

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【西洋古典叢書】 アルゴナウティカ 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0174-3 C1398 予価：本体 3800 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【プリミエ・コレクション】 啓発された自己愛 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0195-8 C3310 予価：本体 3600 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【プリミエ・コレクション】 哲学的自己認識と宗教史 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0197-2 C3310 予価：本体 4800 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 『英雄伝』の挑戦 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0198-9 C3022 定価：本体 4500 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【地域研究叢書】 東南アジアにおけるケアの潜在力 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0200-9 C3336 定価：本体 5600 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【地域研究叢書】 18~19世紀ビルマにおける借金証文の研究 【1/31 締切】 ISBN 978-4-8140-0201-6 C3322 定価：本体 4800 円+税
番線印	冊	注文扱返条付	京都大学学術出版会 発行/発売 国文学概論 【2/15 締切】 ISBN 978-4-8140-0189-7 C3091 予価：本体 18000 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 遺伝子・多様性・循環の科学 【1/25 締切】 ISBN 978-4-8140-0190-3 C3045 定価：本体 3700 円+税